

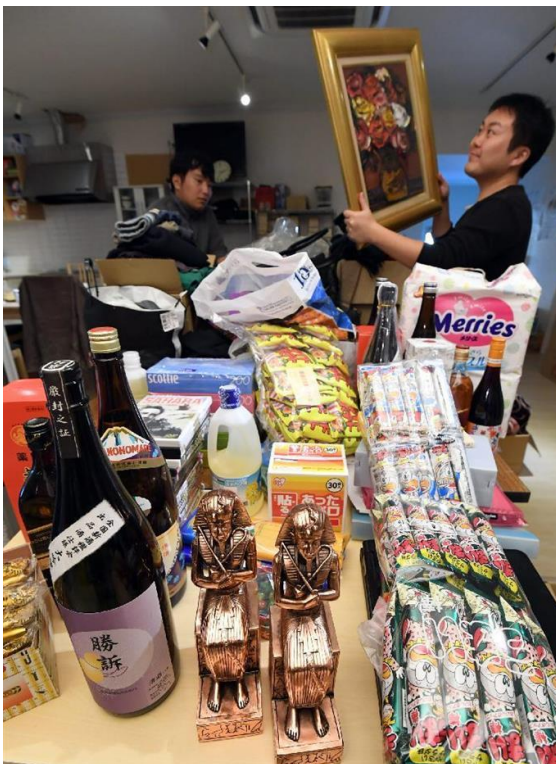
大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

## 知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 3416 号 2016.12.21 発行

「もったいない」で社会貢献「誰かのために」

産経新聞 2016年12月20日



NPO法人「もったいないジャパン」の事務所兼倉庫には、全国から寄付される捨てるには“もったいない”品が集まっている＝神奈川県茅ヶ崎市（川口良介撮影）

NPO法人「もったいないジャパン」の事務所兼倉庫には、全国から毎日「捨てるにはもったいないけど、取って置くにはちょっと…」という品が集まってくる。

送料自己負担で「もったいないジャパン」へ郵送すると、同法人が児童養護施設や老人福祉施設、災害被災地など、必要とされる品を必要とする人の下へ送り届ける仕組み。

ツタンカーメンの置物は、町内会のビンゴの景品に。ラベルのデザインを刷新し、売り場に出せなくなった旧デザインのシャンプーは児童養護施設に。熊本地震では「テントで避難生活を送る人が時間の経過がわからなくなる」という理由から、多くのカレンダーを被災地へ送った。

同法人の山本高大理事長（32）は「ゴミとして廃棄されるものが、誰かの役に立つものへと変わる。物を循環させる仕組みを作りたい。お金の寄付よりも敷居が低い、気軽に

できる社会貢献だと考えています」と話す。

死後の準備充実へ 「終活センター れいんぼ〜」が法人化

北海道新聞 2016年12月20日



終活の一層の浸透をはかる打田理事長（前列左）ら「日本終活協会」の役員

【函館】死後の準備を生前に進める「終活」に関してあらゆる相談が可能な「ワンストップ窓口」を目指して活動する函館の異業種団体「終活センター れいんぼ〜」が、「日本終活協会」として一般社団法人化した。理事長には打田智明さん（典礼舎専務）が就き、「今後も誠意を持って、よりよいサービスを提供していきたい」と決意を新たにしている。

同団体は2012年に行政書士の石川秀行さんと石原一史さんが設立した相続・遺言アシストセンター「れいんぼ〜」が前身。葬祭業者や生前・遺品整理業者と連携し、15年に「終活センター れいんぼ〜」と改称。任意団体として個人・団体向けの無料相談会やセミナーなどを開いてきた。

8月に法人化し、現在は墓石、仕出し、生花、菓子製造販売などの60個人・法人が加盟。函館市総合福祉センター（若松町）で月1回、「なんでも相談会」を開き、また高齢者大学や老人クラブ連合会などでセミナーを実施。「終活センター れいんぼ〜」は協会の一部署として存続させている。

なんでも相談会では同法人の役員を務める行政書士、葬祭業者、生前・遺品整理業者が、相続や遺言など幅広い疑問に答えている。セミナーなどでは、事業者へ直接聞きづらい葬儀や生前整理の見積もりを依頼する人もいるといい、同法人事業委員長の成田知哉さん（TSCテスコ統括部長）は「法人での活動を通じ、生前・遺品整理に関する業務を行っているという認識を持ってもらえた」と話す。

今後は終活に関する調査・研究を進め、新たな事業も手がけたい考え。打田理事長は「生前の終活があれば、家族も落ち着いて行動できる。エンディングノートのデジタル化や、親子で参加できるセミナーなど新たな取り組みを進め、終活の一層の浸透を図りたい」と話す。

問い合わせは同協会（電）0138・84・8248へ。（野長瀬郁実）

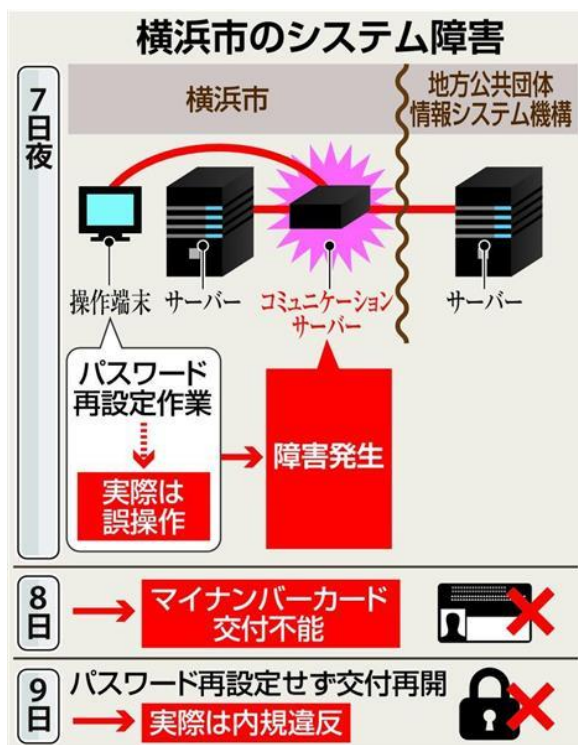
**【マイナンバー】横浜市、誤操作で1200人交付障害 内規違反、パスワード更新も怠る** 産経新聞 2016年12月21日

横浜市が内規に違反して、安全にマイナンバーカードを交付するのに不可欠なサーバーのパスワード変更を怠ったまま業務を続けていることが20日、分かった。市関係者が明らかにした。さらにカード交付と連携するサーバーのファイルにアクセスできないように自ら誤った設定を施したため、市民約1200人に交付できないシステム障害が発生していたことも判明。事態を憂慮したカード発行元の地方公共団体情報システム機構が、ずさんな市の運営実態を調べている。

関係者によると、障害は7日夜、市の住民基本台帳ネットワークシステムのサーバーとマイナンバーを取り扱う機構のサーバーを中継する市のコミュニケーションサーバーで発生。市の委託業者が、操作端末上でパスワードを再設定しようとしたところ、コミュニケーションサーバーのファイルにアクセスできない「エラー」メッセージが表示される障害が起こった。このため、8日、市民にカードを手渡せなかった。

市から依頼を受けた機構などがサーバー内の操作記録を解析したところ、市の委託業者が誤った手順書通りに操作端末上で作業したことで障害が発生したことが判明。手順書は市が11月に改版していた。システム障害を引き起こす指示内容が明記されていたが、7日夜に初めて使用した。

市は9日、窓口の混乱を回避しようと、サーバー内の記録をシステム障害発生前の状態



に戻したうえで、情報漏洩（ろうえい）対策などに必要なパスワードの再設定も行わずに交付を再開。同日時点で障害の原因も把握していなかった。

横浜市は「改版時のチェックが足りず誤った。以前から使っているパスワードは強度があるので、問題はない」と主張している。

カードをめぐるっては、高市早苗総務相が13日の記者会見で、機構の欠陥サーバーのプログラムミスによるシステム障害で国民への交付が滞ったため、「総務省が機構のガバナンス（統治体制）確保に関われるような法改正を検討している」と明言。横浜市のように誤りの多い自治体への監視も機構を通じて強化する。

## 「聾」の字は歴史・誇り 校名改称計画に反発 河北新報 2016年12月20日

# 聾

福島県立聾（ろう）学校（郡山市）を聴覚支援学校に改称する県教委の計画に、同窓会などが強く反対している。手話でコミュニケーションを図ったり、差別と闘うなどしてきた歴史が「聾」の文字に込められているとして「残してほしい」と訴える。

県教委は2017年度の実施に向け、条例改正案を県議会12月定例会に提出しており、20日の県議会商労文教委員会で判断される見通しだ。

県教委によると、改称は田村市に來年度、たむら支援学校を新設するのに合わせて計画。他に養護学校は支援学校、盲学校は視覚支援学校にそれぞれ改称する。聾学校からの変更理由は「聴覚障害の方が幅広い。人工内耳や補聴器で聞こえている児童生徒にも配慮したい」などと説明する。

一方、同窓会は県教委の手順も問題視。具体的に名称変更が伝えられたのは11月下旬になってからで「（高校などの校名変更時には踏んでいる）合意形成がなく、障害者差別解消法に違反する」と主張する。

県議会での審議では、議員から「聾の誇りを奪うことにならないか」と問われたのに対し、県教委は「聾教育の伝統を継承し、さまざまな聴覚障害の方のため分かりやすい学校にしたい」と答弁している。

同窓会の榊枝（さかきえだ）純一会長（35）は「全国では『聾』や『ろう』を残した例もある」と名称存続を求めるとともに、改称を急ぐ県教委の姿勢に疑問を投げ掛ける。

## 保育所副園長が3・7億円流用 社福法人が刑事告訴へ 大阪・城東区

産経新聞 2016年12月20日

大阪市城東区にある「くれない保育所」前副園長の男性（54）が、平成27年度までの14年間に運営資金3億7千万円を先物取引などに流用していたことが20日、分かった。保育所を運営する社会福祉法人「くれない学園」（同区）が発表した。法人は前副園長を懲戒解雇し、業務上横領か背任の罪で刑事告訴する方針。

同法人によると、26年10月、大阪市の指導監査で、法人の口座から前副園長の個人口座に不自然な資金の移動があると指摘を受けた。その後、前副園長が法人の資金で先物取引を行い、多額の損失を出したことを認めたという。

今年9月、法人が弁護士らでつくる第三者委員会に調査を依頼。その結果、損失額は14～27年度の14年間で計3億7千万円に上ることが分かったが、これまでに5500万円しか返済されていないという。

問題発覚後の今年8月、法人の全役員が引責辞任し、市などが推薦した福祉経験者らが新役員に就任。前副園長は、園長を務める法人の前理事長（81）の息子といい、法人は今月開いた理事会で、前副園長と前理事長に資金の返還を求めるとともに、前副園長の刑

事告訴を決めた。

くれない保育所は昭和28年に開設され、定員は230人。

### 18・19歳の更生に対策案 少年法年齢引き下げにらみ 金子元希

朝日新聞 2016年12月21日

法務省は20日、少年法の適用年齢を現行の「20歳未満」から「18歳未満」に引き下げた場合に必要となる対策の案を公表した。18、19歳でも少年院に準じた教育を受けられるようにしたり、再度の執行猶予を認めて立ち直りを促したりすることなどを盛り込んだ。

選挙権年齢が18歳以上になったことや、法相の諮問機関「法制審議会」が民法の成人年齢を18歳に引き下げよう答申したことを受け、省内で勉強会を開いてきた。弁護士や大学教授、福祉関係者ら40人から意見を聞き、少年法の適用年齢を検討。「大人として扱う年齢は一致させるべきだ」と引き下げに賛成する意見の一方で、日本弁護士連合会などを中心に「再犯が増える」「現在の制度でも立ち直りに有効だ」と反対の意見も出るなど、賛否が分かれた。

こうした議論を踏まえて同省は、引き下げた場合でも18、19歳には立ち直りや再犯防止のための教育が必要だと指摘。作業が中心となる刑務所では手厚い指導や教育が受けにくいことから、18、19歳の受刑者には少年院で行う内容の教育を受けられるようにする案を示した。

### 「励ましに感謝」 献花台26日撤去で「やまゆり園」家族会

東京新聞 2016年12月21日

入所者十九人が刺殺され、二十七人が重軽傷を負った相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」の正面入り口前に設置された献花台が今月二十六日で撤去されることについて、入所者の家族会が二十日、これまでの献花に感謝するコメントを出した。

七月の事件直後から設けられた献花台には、犠牲者を悼む人や、障害者支援に取り組む人たちが全国から大勢訪れた。コメントは大月和真会長（67）名で、「皆様（みなさま）からの哀悼の意と励ましに心から深く感謝を申し上げてお礼とさせていただきます」とつぶやかれた。さらに「多くの方々が、とてつもない大きな不安と悲しみ、憤りと“何で”と言うやるせない気持ちになられたのではと思います」と献花した人の気持ちも思いやった。

同園の施設は現在地での建て替えが決まっており、家族会の中から献花台の撤去を求める声が出ていた。今月二十六日まで、午前九時～午後四時の間、献花を受け付けている。  
(宮畑譲)

### ワクチンは打つべき？ インフルエンザ対策6問6答 日経 Gooday2016年12月21日 感染が広がってからもワクチンは打ったほうがいい？ (c) maridav-123rf

国立感染症研究所によれば、2016年12月5日～12月11日の全国の推計インフルエンザ患者数は約18万人。前週の推計14万人の約1.3倍に増加し、インフルエンザの流行が広がっている。「まだワクチンを接種していない」「子どもがインフルエンザにかかってしまった」など、ここにきて焦る人も少なくない。そんな人が今からできる予防法や、今年のインフルエンザの傾向、インフレン



ザにかかってしまった時の対策までを、神奈川県警友会けいゆう病院（横浜市）小児科の菅谷憲夫先生に聞いた。

### Q1 今年はどうなインフルエンザが流行するの？

「今年インフルエンザの流行が、例年に比べて1カ月ほど早い」と話すのは、けいゆう病院小児科の菅谷憲夫先生だ。国立感染症研究所感染症疫学センターのまとめでも、既に40都道府県の定点医療機関からのインフルエンザ患者の入院報告があり、患者数は前週の約1.3倍の18万人となり、感染が広がっている。

人のインフルエンザには、A型とB型の2つのタイプがあり、A型にはH1N1型とH3N2型（香港型）の2種類がある（A型のH1N1型は、2009年に大流行した新型インフルエンザウイルスである）。B型にも、ビクトリア株と山形株の2つの系統がある。

では、今年はどうのウイルスが流行するのか。菅谷先生は「A香港型が中心となって流行すると思われませんが、来春にはB型も流行する可能性があります」と言う。実際、国立感染症研究所感染症疫学センターがまとめたインフルエンザウイルスの検出状況を見ると、12月4日までの直近の5週間で、A香港型が最も多く、次いでA型のH1N1型、B型の順



になっている。

### Q2 インフルエンザワクチンって効くの？

ワクチンの効果は実感しにくいですが、集団で考えるととても大きい（c）  
**Khuntnop Asawachiwantorngul-123rf**

既に流行が始まっているインフルエンザだが、どのように予防したらいいのだろうか。「やはり、予防にはインフルエンザワクチンの接種が大切です。感染が広がってからでは意味がないと考える人もいますが、間に合います」と菅谷先生

は強調する。

インフルエンザワクチンは、WHO（世界保健機関）がその冬に流行するインフルエンザウイルスの種類を推定し、それに基づいて製造される。インフルエンザワクチンはA型のH1N1型、香港型、B型2系統の計4種類のインフルエンザの混合ワクチンになっており、下記で解説する通り、50%の予防効果があると考えられる。

「インフルエンザワクチンの効果は、症状の重症化を防ぐだけで、発症は防げないと思っている人も少なくないようですが、それは間違い。ワクチンの第一の効果は発病予防にあります。要するにインフルエンザにかからなくなるのです。それによって、周囲の人へ感染が広がる『集団感染』を防ぐ効果もあり、さらに重症化を防止する効果も期待できます」

ただし、ワクチンの効果は実感しにくい。

「インフルエンザが流行しても、成人では100人中10人程度しか発病しません。つまり、ワクチンを打たなくても90人はインフルエンザにはかからないのです。もしも、100人全員がワクチンを打つと、10人の発病者が5人に減ります。これが50%の効果で、インフルエンザにかからない人は、90人から95人に増えますが、この差は実感できません。ですから、医師も含めて多くの人々がワクチン効果に不信感を持ちやすいのです。しかし、100万人に換算すれば、100万人の患者発生が50万人に減ればとても大きな効果であることがわかります」（菅谷先生）

このように、ワクチンはインフルエンザ対策の強い味方だが、実は今期は少し様子が違う、と菅谷先生は話す。というのは、今期流行しているA香港型は、昨シーズン主に流行したH1N1型などに比べて、ワクチンの効果が低いタイプのウイルスだからだ。実は、ウイルスの型によってワクチンの効果にはかなりの違いがあるのだという。

「A香港型ワクチンの効果は、健康な成人の場合30%程度。65歳以上の高齢者では20%と考えられています。一方で、H1N1型とB型に対するワクチンの効果は50～60%とみら

れるので、4種混合ワクチン全体としての効果はおおよそ 50%程度ということになります [注1]」と菅谷先生。

なぜ、A 香港型はワクチンの効きが悪いのか。それは、「ワクチンは鶏卵から作りますが、卵の中で香港型はなかなか増殖せず、ウイルスは変異を起こしてしまいます。つまり、実際に流行すると予測した A 香港型ウイルスと異なった性質を持ったウイルスでワクチンを製造することになるのです。それでマッチした抗体を体の中で作れないために効きが悪くなるのです」(菅谷先生)

しかし、それでもワクチンを接種する意味は大きいという。「確かに A 香港型に対する効果は低いのですが、小児では十分に有効です。慶應義塾大学医学部小児科研究グループが行った調査で(延べ約 8500 人の小児を対象)、ワクチンを接種した小児の A 型ウイルスによる入院は、接種しない人に比べて 50~70%減ることがわかっています [注2]。さらに、今シーズンも A 香港型流行が収まった後に 2 月ごろから B 型が増える可能性があります、ワクチンを接種していれば B 型に対する発病防止効果は 30~50%あります [注3]」(菅谷先生)



### Q3 インフルエンザかなと思ったらどうしたらいいの？

「インフルエンザに感染した場合、約 1~2 日の潜伏期間があります。インフルエンザになると、高熱が出て、倦怠(けんたい)感、関節痛、筋肉痛、頭痛などが現れます。このような全身の症状が最初に強く出ることが特徴です。その後に咳(せき)や鼻水といった呼吸器の症状が強まります」(菅谷先生)

ただし、インフルエンザの症状の特徴である高熱が目立たず、微熱だったりすることもあるそうなので注意が必要だ。

「インフルエンザに感染した際、最も重要なのが、できるだけ早く治療することです。2009 年に新型インフルエンザ H1N1 型が流行した際、数万人の入院患者のデータを分析したところ、自覚症状が出てから 48 時間以内に、タミフルなどのノイラミニダーゼ阻害薬治療を受けた患者では無治療の患者に比べて、死亡のリスクが 65%少なかった

ことが報告されています [注4]。特に妊婦の場合、48 時間以内の治療で死亡リスクが 8 割以上低下したという報告もあります。よくいわれている抗インフルエンザ薬(タミフル等)を飲んでも 1 日罹病(りびょう)期間が短くなるだけというのは間違いで、抗インフルエンザ薬には重症化や死亡を防止する効果が明らかにあるのです」と菅谷先生は言う。

熱が出た、体がだるいといった症状が出たら、速やかに医療機関を受診することが肝要だ。

### Q4 タミフルって大丈夫？

インフルエンザ治療で使われる抗インフルエンザ薬のうち、内服薬であるタミフル(一般名はオセルタミビル)については、「未成年が服用して異常行動が現れた」とする報道があり、10 歳以上の未成年者については原則として使用を差し控えるよう、添付文書に記載されている。このため、10 代のインフルエンザ患者の治療には、リレンザかイナビルが用いられている。

だが菅谷先生は、「現在では、異常行動はインフルエンザ自体によるものと考えられています。実際、異常行動は、抗インフルエンザ薬を飲んでいない例でも多数報告されています。またタミフル以外の抗インフルエンザ薬、吸入のイナビルやリレンザの治療例でも報

告されています」と話す。

「したがって、薬剤服用の有無にかかわらず、目つきが定まらなくなったり、おかしいことをぶつぶつ言ったり、話しかけても答えなくなったりしたら、気を付けましょう。インフルエンザが発病してから48時間は異常行動には注意が必要です。小さなお子さんではあまり心配はいりませんが、10代、特に中学生では、まれに飛び降り等の事故につながることもあるので、兆候が見られたら警戒してください」（菅谷先生）

#### Q5 高齢者はどうしたらいいの？

高齢者はもともと抵抗力が弱い人が多く、インフルエンザワクチンの効果も低い。さらに、一度発症すると重症になりやすいので、健康な成人とは違う対処が必要だ。

その一つが、肺炎球菌ワクチンの接種だ。「インフルエンザにかかると、その後に肺炎球菌による肺炎を起こしやすくなります。肺炎の発症や重症化を防ぐため、インフルエンザワクチンに加えて肺炎球菌ワクチンを未接種の人は接種してほしい」と菅谷先生。

一方、同居する人がインフルエンザに感染した場合、高齢者では、抗インフルエンザ薬の予防投与ができるケースもある。その対象となるのは、65歳以上の高齢者や、糖尿病や慢性心疾患、腎機能障害、慢性呼吸器疾患などの既往症があり、インフルエンザに感染した際に重症になるリスクが高い人だ。ただし、“予防”であるため、保険はきかず自由診療となる。

#### Q6 症状が治まったら出勤しても大丈夫？

インフルエンザを発症すると、数日は、高熱や倦怠感、関節痛などの全身症状が現れ、その後、咳や鼻水などの症状が1週間続いた後、症状が落ちついて治る。本人が動けないほどつらいのは、最初の高熱や倦怠感がある時期だ。

「抗インフルエンザ薬による治療を受ければ、発熱期間が短くなり、より早く症状は治まります。しかし、熱が下がったからといって、すぐに体内のウイルスがいなくなるわけではありません。発症後、数日間はウイルスを体外に出しており、周囲の人に感染させる恐れがあります。すぐに仕事に戻りたい思いはあるかもしれませんが、熱が下がってから自宅療養する必要があります。少なくとも、抗インフルエンザ薬を飲むか吸入している5日間は自宅療養が必要です。あるいは、解熱してから、その日を含めて3日間は静養しててください」と菅谷先生は注意を促す。

周囲の人のことも考え、休む、休ませることが大切だ。（ライター 武田京子）

[注1] Belongia EA, Simpson MD, King JP, Sundaram ME, Kelley NS, Osterholm MT, et al. Variable influenza vaccine effectiveness by subtype: a systematic review and meta-analysis of test-negative design studies. *The Lancet infectious diseases*. 2016 Aug;16(8):942-51.

[注2] N Sugaya, et.al. Trivalent inactivated influenza vaccine effective against influenza A(H3N2) variant viruses in children during the 2014/15 season, Japan. *Eurosurveillance* 2016 Oct;21(42):2-14.

[注3] 成人では50~60%で、これは[注1]と同じ。日本の小児は30%前後で、これはMasayoshi Shinjoh, et.al. Effectiveness of Trivalent Inactivated Influenza Vaccine in Children Estimated by a Test-Negative Case-Control Design Study Based on Influenza Rapid Diagnostic Test Results. *PLOS ONE* 2015より

[注4] Muthuri SG, Myles PR, Venkatesan S, Leonardi-Bee J, Nguyen-Van-Tam JS. Impact of Neuraminidase Inhibitor Treatment on Outcomes of Public Health Importance During the 2009-2010 Influenza A(H1N1) Pandemic: A Systematic Review and Meta-Analysis in Hospitalized Patients. *The Journal of infectious diseases*. 2013 Feb;207(4):553-63.

#### ■この人に聞きました

##### 菅谷憲夫（すがや のりお）さん

神奈川県警友会けいゆう病院小児科、感染制御、慶應義塾大学医学部客員教授。1972年慶應義塾大学医学部卒業。同大学小児科、日本鋼管病院小児科長を経て、2002年神奈川県警友会けいゆう病院小児科部長。日本小児科学会専門医、日本感染症学会感染症専門医、日本感染症学会指導医、インフェクション・コントロール・ドクター（ICD）。WHO 新型インフルエンザ薬物治療ガイドライン委員を務めた。

## 「小児慢性特定疾病」 新たに14の病気を追加へ 厚労省

NHK ニュース 2016年12月20日

小児がんや心臓病など長期間の療養が必要な子どもの医療費の助成制度をめぐって、厚生労働省は難聴やてんかんなどを発症する「先天性サイトメガロウイルス感染症」など、新たに14の病気を対象に追加する方針を固めました。

厚生労働省は、治療が難しく、長期間の療養が必要な子どもの病気のうち、生命を脅かし、高額な医療費がかかるなどの要件を満たす704種類を「小児慢性特定疾病」に指定し、医療費を助成しています。

20日開かれた厚生労働省の専門家会議では、妊娠中の母親のウイルス感染によって子どもが難聴やてんかんなどを発症する「先天性サイトメガロウイルス感染症」や、関節の動きが制限されたり、骨のがんを引き起こしたりする「多発性軟骨性外骨腫症」など新たに14種類の病気を助成の対象に追加するべきだという報告書がまとまりました。

また、すでに指定されている病気を細分化して新たに4種類の病名で改めて指定することも決まり、助成の対象となる病気は、合わせて722種類になるということです。厚生労働省は、今回の報告書を受けて追加になった病気の医療費の助成を来年度から始めることにしています。

## 「ありがとう逃げ恥」 完結で感謝の声続々!「逃げ恥ロス」も広がる

マイナビニュース 2016年12月21日



女優の新垣結衣が主演を務めるTBS系ドラマ『逃げるは恥だが役に立つ』(毎週火曜 22:00~)が20日、最終回を迎え、感謝の声とともに"逃げ恥ロス"を訴える声が続出している。

同ドラマは、職なし彼氏なしの主人公・森山みくり(新垣結衣)と、恋愛経験のない独身サラリーマン・津崎平匡(星野源)が、"契約結婚"という夫=雇用主、妻=従業員となる結婚生活を繰り広げるラブコメディ。エンディングで主題歌「恋」に合わせてキャスト陣が踊る"恋ダンス"は放送開始直後から話題となり、完コピ動画がネット上で多数投稿されるなど一大

ブームとなった。

前回の放送では、津崎がプロポーズするも、みくりがこれを拒絶するという衝撃的な展開に。みくりと津崎、そして、みくりの伯母・百合(石田ゆり子)と津崎の会社の後輩・風見(大谷亮平)の恋の行方に注目が集まっていたが、ついに完結した。最終回では、星野が出演していたNHK大河ドラマ『真田丸』のパロディや、藤井隆と乙葉のリアル夫婦共演の演出も話題となった。

放送終了後にはツイッター上で、「逃げ恥最終回最高かよ……っ」「何あのエンディング、最高すぎるでしょ」「ありがとう逃げ恥!ありがとう平みく!!逃げ恥永遠なれ!!」「逃げ恥最高!!!」「ムズキュンと多幸福感、素敵なドラマをありがとう」「本当に面白くて暖かくて、悪い人が誰もいない幸せなドラマでした!」「逃げ恥、最後まで最高だった。」などと絶賛の声や感謝の声が続々。

そして、「逃げ恥ロス……」「逃げ恥ロスった…どうやって火曜日を過ごせばいいんですか、、、」「逃げ恥終わったった……」「あー、完全に逃げ恥ロスだなー。これからの火曜日、もうガッキーと星野源と古田新太に会えない……」「ああ、終わってしまった。火曜の楽しみが、、、」「心のオアシス逃げ恥が終わってしまった」「来週から逃げ恥ないなんて耐えられない」と終了を惜しむ声も上がっている。



月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も  
大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行